

きゅうはっとりけしゅうたく
旧服部家住宅

7棟

おもや ながやもん たからぐら おおくら にしこめぐら ひがしこめぐら なや
主屋、長屋門、宝蔵、大蔵、西米蔵、東米蔵、納屋

(1) 所在地 瀬戸内市牛窓町

(2) 所有者 ^{しんほう}信豊株式会社

(3) 建築の時代 大正3年(1914年)(主屋)

(4) 概要

旧服部家住宅は、瀬戸内市牛窓の海浜に位置する。幕末から近代にかけて、木材流通をはじめとする多角的な事業の展開により隆盛した商家の屋敷である。

主屋は大正3年の建築で、破風を二重とした豪壮な建物。四方^{しほうまさ}柱のトガや美しい木目のケヤキ、屋久杉など、木材商の矜持を示す上質な木材を存分に使用し、木地をいかした端正なつくりである。それぞれ趣向を離れた多彩な座敷と茶室は上品で、床構えに幾種もの銘木を取り合わせ、壁には数種の色土を用い、変化に富む、洗練された接遇と生活の空間を形成している。また、地元大工による施工も優秀。広大な敷地には、事務と応接の機能を備えた長屋門や堅牢な土蔵群、長大な納屋などが巧みに配置され、近代に隆盛した商家の屋敷構成を伝えており貴重である。

○指定基準＝意匠的に優秀なもの

*県内の国指定文化財件数

既指定・選定252件

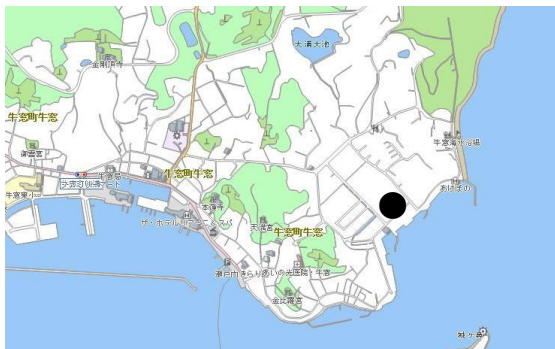
今回指定1件

合計253件

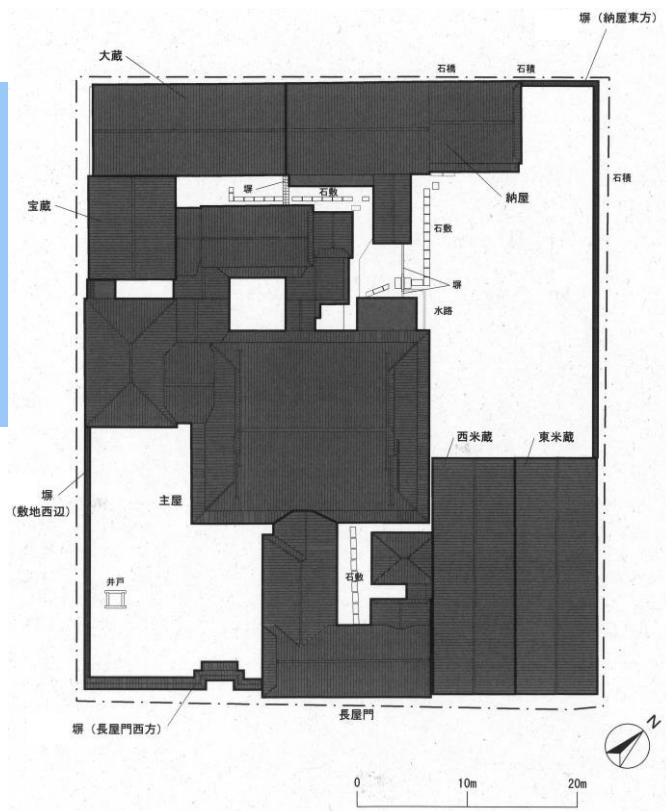
うち

重要文化財(建造物)

58件



旧服部家住宅 位置図



旧服部家住宅 配置図



旧服部家住宅 外観写真

* 写真使用に係るクレジットについては、「瀬戸内市」と明記してください。